



はたらく女性のフロアかながわ (WWFK)

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町8-25-203 本間重子気付
電話/FAX 045(323)0653 E-mail wwfk@hotmail.co.jp

公開学習会開催

「労働分野のジェンダー平等の現在」

5月22日午後かながわ労働プラザで、浅倉むつ子さん（早稲田大学名誉教授）をお呼びして「労働分野のジェンダー平等の現在」のテーマで公開学習会を行った。コロナまん延防止等重点措置が発令されている中、24人の参加があった。主な内容は次のとおり。

日本のジェンダーギャップ指数は156か国中の総合で120位。経済分野の男女格差がとくに大きい。例えば賃金格差では、2021年のイコール・ペイ・デイ（男性が1年で手にする同額の賃金を女性が1年を越えて手にする日）、日本は5月6日、ドイツで3月16日、スイス2月22日、オーストリア2月25日。

コロナ危機は女性により大きな打撃を与えている。産業別にみると「飲食業」「製造業」「生活、娯楽業」で女性非正規労働者が減少している。加えてケア労働の負担が増大。とくに子育て女性に過酷な被害が集中した。子どものいる女性の36%が「家事育児に困った」と回答し、睡眠時間が激減して心身の健康を損ねた女性が増えた。シングルマザーの7割に収入の減少、勤務日数、勤務時間が減り、その影響から6割の人が心理的苦痛を感じたとする民間の調査結果がある。こうした女性の状況は、DV相談件数、性犯罪、性暴力の被害相談件数の増加に表れている。女性の自殺数が6か月連続増加など、深刻な状況である。政府による対応策は十分とは言いがたい。特別定額給付金の支給についても世帯主条項が壁になり、支援が届かない場合が見られた。

2020年4月国連グテーレス事務総長は「政策提言 新型コロナウィルスの女性への影響」を発表。①すべての意思決定の場に女性を平等に参加させること②女性に偏っているケアワーカーについて、平等に向けた革新的な変化を推進すること③すべての取組に意図的にジェンダー視点を導入すること。を各国に求めた。

女性をめぐる法の変遷をみると、1985年男女雇用機会均等法制定、1997年すべての規定が禁止規定に。2006年間接差別禁止規定一部導入。2015年女性活躍推進法制定、2019年改正、



101人以上の労働者を雇用する事業主に適用、ただし把握義務に男女賃金格差は含まれていない1991年育児休業法、1995年ILO156号批准により育児介護休業法に。その後頻繁に改正するが、男性の育休取得率は2週間未満が71.4%という実態にある。

最近のジェンダー平等をめぐる労働裁判では、非正規労働をめぐるメトロコマース事件は、住宅手当、早出残業手当、褒賞金、退職金を争うが、最高裁は退職金のみを上告受理し、不支給は不合理ではないと取り消した。ジャパンビジネスラボ事件は、育休明け保育園が決まらず正社員復帰を前提に契約社員で復帰。入園できたが復帰を認められず提訴。しかし最高裁は上告棄却。交渉での会話の録音を理由に雇止めを有効とするなど、ジェンダー平等とは程遠い判決。

女性の権利を国際基準にするために、女性差別撤廃条約の選択議定書を批准（現在114か国が批准、日本は未批准）して、女性差別撤廃条約の実効性を確保し、日本の司法判断に、条約の精神を反映させ、ジェンダー平等社会を実現することが必要。多くの地方議会で批准を求める「意見書」が採択されている。この動きは国も無視出来ない。

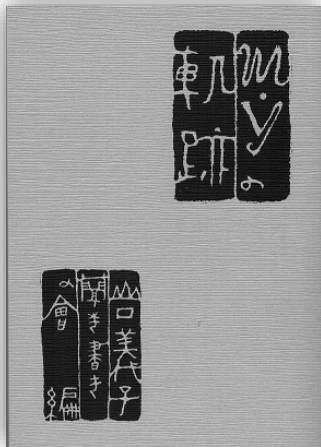
丁寧でわかりやすいお話に、運動の歴史、現在の状況、これからどうすべきかなど、参加者から多くの質問や意見が出された。

（報告：伍淑子）

夏めきぬ母の水玉ワッピース
四方から迫る新緑声も出ず
松尾佐知子

地域女性史とその史資料の保存・公開 『m・yの軌跡』の編集に関わって

矢野 操(会員)



アーキビスト・ライブ
ラリアンの山口美代子さん
追悼集『m・yの軌跡』
(山口美代子聞き書きの
会編)の編集に関わりま
した。

山口さんは、国立国会
図書館を定年退職後、市
川房枝記念会女性と政治
センターで、市川房枝が
残した膨大な資料の整理
をされていました。「女

性と資料」ひとすじに生きた横浜在住の方です。

市川記念会での講演会の後など、住まいが東横
線沿線の私たち4人、夕食を共にし、山口さんの
ジョークに富んだおしゃべりを楽しんでいまし
た。

伝え聞いた女性史研究者の江刺昭子さんが、あ
なたたち、おしゃべりばかりしているようだけ
れど、山口さんの聞き取りをしたら、と提案され、
始まった聞き取りは生い立ちから、5回までにな

りました。あと1回補足をというとき、急逝され
てしまわれたのです。

迷いはありましたが、資料で補い、表題のよう
な冊子にまとめました。

国際女性年を追い風に、行政も地域女性史の発
行を企画するようになり、全国で千数百点の地域
女性史が編まれています。活字になること、語ら
れることも稀であった女性たちの足跡、集めた貴
重な資料、声の記録が、発行後は散逸してしま
いがちです。

資料を保存・公開してくれるところがほしい、
という切実な声がたくさん上がっています。聞き
書き担当者の苦労が偲ばれます。

神奈川で開催された「全国女性史研究交流のつ
どい」(第7回 1998年)で、「女性史資料の保
存・公開についてのアピール」を参加者一同で採
択し、各都道府県知事など、関係機関に送しま
した。以来機会あるごとに訴えてきています。し
かし、期待するような結果は得られていません。

山口美代子さんは豊かな経験、見識で、研究者
に橋を渡してくださいました。研究者にとって資
料は、かけがえのないものです。

山口さん亡き今、後を受け継ぐべき私たち、史
資料保存の仕方を含めて、ジェンダー平等の視点
で整理してくれる専門家の協力を求め、適所を確
保することは緊喫の課題ではないでしょうか。

消費者保護を侵害する法改正に怒り 本山 文子(会員)

昨年はコロナ禍での自粛と自分の乳がん手術で
あったという間でしたが、いま2つの事で怒って
います。1つは菅首相のデジタル関連法、もう1つは
神奈川県男女共同参画課の廃止です。

行政のデジタル化は行政が持つ膨大な個人情報
を大企業がビジネス、儲けの種に利用しようと
するもので、プライバシー権や情報の自己決定権を
侵すものです。さらに、自治体の個人情報保護条
例が、地方自治を無視し国に横並びを迫られ改悪
される危機感があります。

特に消費者問題では特定商取引法の契約書面の
電子交付化を含む改正法が6月9日、参議院本会
議で可決・成立しました。契約書面等を電子化し、
メールでの送付を認めるものです。コロナワクチ
ン接種登録の混乱時見られるように、パソコンや
スマートフォンに不慣れな高齢者が、契約内容を
十分理解できぬままメールで「はい」と答えたこ
とが「承諾した」とされ悪質業者の標的になりか
ねません。また、SNSなどで安易に契約してしま
う若年者の弱みにつけ込んだ消費者トラブルなど
被害を拡大・深刻化することが目に見えています。

◆ ◆ ◆
現行法は書面交付義務やクーリングオフを定め
ています。書面ならば、本人が契約してしまった
ことを、家や友人に気づいてもらえることで被害
回復への道が開かれます。

上記改正法に、「書面交付義務を持つ消費者保
護機能が確保する要件設定」など付帯決議がされ
ました。政省令は通常公布から施行は1年以内が多
いのですが2年に。見直しも施行後5年が多い中、
2年後の見直しとなりました。それだけ問題が多い
法であることと、消費者・消費者団体、消費生活
相談員、弁護士団体等の運動の成果といえます。

なお、はたの君枝さんが、4月22日の衆議院本会
議で野党が共同提出した「消費者保護を徹底する観
点から、販売業者等が交付すべき書面の電子化に関
する規定を設けない」などとする「消費者の権利実
現法案」の提出者を代表して趣旨説明。日本共産党
の議員が、衆院本会議で法案の趣旨説明を行うのは
初めてだそうです。

問題山積なのに国会が閉会さ
れました。消費者の権利実現の
ためこの秋予定される衆議院選
挙に野党共闘で菅自民・公明政
権を変えていきたいと思ってい
ます。



俳句は自分史

松尾佐知子(会員)

気が付くと句会に参加するようになって13年目になり、よく続けているなど自分でも驚いています。退職と同時に友人に誘われ軽い気持ちで句会に参加しました。ところが、その句会の雰囲気の良いこと。しかも、ビギナーズラックで私の句に温かい評をいただいたこと。それまで褒められることなど無かったので、すっかり嬉しくなっていました。



句会では俳句を50年続けている人も、今日初めて来た人も、みんな同じ立場で自分が好きな句を選び感想を述べます。忖度無しの世界です。自分の句に点が入った時はとても嬉

しくて、選んでくれた人が良い人にみえます。逆に点が全く入らない時(この方が多い)は、「点が沢山入ったからといって良い句とは限らない！」などと自分を慰めます。

俳句は自分史だとよく言われます。昔の自分の句を読み返してみると、その時の想いや情景などが鮮やかに甦ります。句いまでもが。そういう意味では、今世の中で何が起きているか、そして自分はどう考え、どう行動しているかなどを句に詠むことが出来たら良いなと思います。が、私にはまだまだ荷が重い課題です。

「言葉は易しく想いは深く」私の俳句の先生の言葉です。井上ひさしさんも同様のことを言っていました。実践するのは難しいけれど大事なことだと思います。十七文字に季語を入れて「深い想いを詠む」。

現在はコロナ禍で、顔を合わせての句会は開けません。通信句会をやっています。少しも成長は見られませんが、これからも楽しみたいと思っています。

君嶋ちか子がゆく②③

…神奈川県議会報告

コロナで苦しみながらも、 事態が動く生理用品の無償提供

コロナ禍の下、経済的な事情で生理用品の購入が困難な高校生や大学生の存在も明らかになりました。

県議団は、県に生理用品の無償提供を求めました。その結果、モデル事業として県立高校10校と特別支援学校2校のトイレ共用部分に配置されることになりました。

県内自治体でもこの動きは広がっています。大和市・海老名市・綾瀬市などもトイレに設置するようになりました。

「保健室で指導しながら配布する」と言っているのが、川崎市・横浜市・座間市など。でも、「指導」と人に知られず使いたいというのは別の要素です。

その点綾瀬市は素晴らしい！トイレに置き誰でも使えるようにとしながら、「必要な人は相談してね」とメッセージが添えてあります。

また、県議団は成人女性にも提供するよう求め、それも具体化されました。

生理といえば、私たちの年代は生理休暇取得でしたが、このように生理用品が議会や交渉の場で語られるようになったのには、感慨を覚えます。



オリンピック行事の 中止が続く

県が聖火リレーとパブリックビューイング含むライブサイトを断念しました。県議団は、感染防止の観点から中止を要請していました。

まん延防止措置の再々延長も余儀なくされる中で、大勢の人を集め、歓声を上げるライブサイトを設けるなどあり得ないことです。

また、聖火リレーに小中学校生徒が参加・観覧することについては、多くの不安が寄せられていましたが、県に続き横浜市・川崎市・藤沢市も聖火リレー中止を発表しました。

聖火リレーに生徒を参加させるに当たって、組織委員会からの要請として、スポンサーであるアシックス製のユニホームや靴を押し付けようとしたことも問題です。どうしても他のメーカーのものであれば、布などを貼りロゴを隠すようにとまで指示していました。

生徒の観戦中止やキャンセルも続いています。平塚市・南足柄市・中井町・山北町・開成町・大和市などです。他に一部中止やキャンセルも多数。

今後の大きな問題は本体。政府・JOCなどは言うまでもありませんが、黒岩知事も「競技自体は死守したい」と言っています。

映画が好き

「ペトルーニヤに祝福を」

池田 資子(会員)



東欧、北マケドニアが舞台。そこで実際に起こった事件に基づく映画である。

大学を卒業したのに仕事に就けないペトルーニヤは32歳。母親に促されて面接に行く

が、セクハラを受け、プライドを傷つけられ、仕事を得ることも出来ず帰宅する途中に、伝統儀式に出会う。

東方正教を信仰する国で行われる現神祭で、川に投げ込まれる十字架をつかみ取ろうと男たちが騒いでいる。彼女は思わず川に飛び込み、その十字架を手にする。そして始まる長い一日の話である。

祭は女人禁制。幸せをもたらす十字架を奪われた

男たちは怒り、奪い取ろうと大騒ぎするが、ペトルーニヤは十字架を持ち去ってしまう。前代未聞の出来事に司祭は対応出来ない。警察が彼女を連行し、テレビやネットでも中継され、大事件となる。何故、女性は幸せの十字架を手にする事が出来ないのか、誰も説明出来ない。

似たような事は日本にも沢山ある。相撲の土俵に女は上がれない。私自身も地下鉄工事の見学に行った時、女性を坑内にいれるのは…と躊躇された経験がある。トンネル工事と同じ。神が怒ると、説明があった。

警察の聴取では彼女は一步も引かない。事情を聞いてゆくと、特に意図した行動ではないことが分かる。仕事がない。自分に自信が持てない。彼女の悶々とした思いが、動物的に反応して十字架を握りしめた。逮捕された訳でもないのに警察にとどめられている。

怒り狂った男たちの罵声と暴力におびえながらも、彼女は「私にも幸せになる権利はある」と強く思う。心配する両親、テレビレポーターの声、そして警察官との心の触れあいなどが少しずつ彼女に変化をもたらす。そして下した結論は？長い1日を終えて帰って行く彼女の笑顔が清々しい。

農事日誌から

小島 八重子(会員)

採りたてのさやえんどうは最高。バター炒めにしても、卵とじにしても、みそ汁に入れても、天ぷらにしても、ちらし寿司のいりどりにしても、何にしても甘くておいしい。色も緑色でさわやか。豆類は鮮度がいのち。糖度は収穫してから時間が経つと一気に落ちていく。だから自分で育てるのが一番。

種は10月中旬から末に、ポットに撒く。徒長（茎が通常より長くのびること）しないように気をつけて育てる。徒長した苗は冬の寒さに弱い。約10センチ程に育たずんぐりむっくりの苗を畑に定植する。連作ができず、7年間には別な場所に植えなければならない。結構気を使う野菜だ。

冬を越すので、寒さ対策は必至。寒さ対策もいろいろな方法がある。笹で覆うやり方もある。私は、藁やもみ殻をひいて保温する。昨年は初めてパオパオ（不織布でできているもの）をかけたら、ほとんどの苗は無事に春を迎えることができた。寒さ対策がうまくいかず、苗が全滅したことも。では春に蒔けばと思うが、害虫たちが活発化しない4月ごろからの収穫になるので、温暖な地方では前の年に植える。

さやえんどうは、やわらかい莢を食べるだけで

はなく、豆が膨らんでから収穫するとグリーンピースとして使える。私は、莢から豆を取り出し、冷凍して料理に使う。これがまた便利だ。チャーハンやオムレツ、煮物のいりどりにとても重宝している。

また、食材として使うだけでなく、お花もかわいい。花は必ずツインで咲く。だから莢も双子ちゃん。太陽に向かって頭を垂れる姿は「早く私たちをつみとってちょうだい」とせかしているようだ。昨年は紫の花が咲くのを育てたが、今年は白い花のものにした。園芸用のスイトピー程華やかさはないが、花も楽しめる野菜だ。

今年も順調に育ち、沢山の方に味わっていただくことができた。収穫にはひと莢ひと莢手づまみながら収穫する。ざる一杯採るにはかなりの時間がかかる。葉っぱと同じ色なので採り損ねてしまうことも。スーパーや八百屋さんで売っているさやえんどうの値段が高いのは収穫に手間がかかるからかもしれない。

